

# 生活をより豊かにする「DAP樹脂」のリーディングカンパニー

富士高分子株式会社 京都府城陽市

富士高分子株式会社は、米国で宇宙開発技術の一つとして開発されたジアリルフタレート樹脂をDAP樹脂化粧板として、初めて実用化に成功。

DAP樹脂は、耐熱性、電気絶縁性、寸法安定性などに優れており、シックハウス症候群の原因となる物質を含まず、廃棄も容易である。環境に優しい商品と言え、住宅内装材やシステムキッチンなど幅広い分野に使われている。同社のDAPの国内シェアは55%を占めており、業界のリーディングカンパニーとして成長を続けている。

## 会社概要



会社名：富士高分子株式会社  
所在地：京都府城陽市寺田大谷  
135-1

電話：0774-53-3131

FAX：0774-55-2564

設立：昭和41年6月

代表者：代表取締役社長 田代 加平

資本金：2,000万円

従業員：120名

事業内容：住宅関連商品・工業材料・ハイテク関連製品の開発、製造、販売

URL：<http://www.f-kobunshi.co.jp/>



緑に囲まれた富士高分子株式会社本社

## DAP樹脂のリーディングカンパニー

富士高分子株式会社は、米国でロケットや宇宙通信用に開発されたジアリルフタレート（DAP）樹脂（熱硬化性樹脂の一種）をダップ樹脂化粧板として、初めて実用化に成功した企業である。

DAP樹脂は、耐熱性、電気絶縁性、耐薬品性、寸法安定性などに優れている。化粧板用としては、各種不飽和ポリエステルとブレンドすることにより、硬度、光沢、柔軟性（曲面加工性）、透明性等の機能を高めることができるため、あらゆる用途に応じることができる。また、DAP樹脂の成分は、炭素（C）、水素（H）、酸素（O）の三元素からなっており、競合素材であるメラミン樹脂（C・H・O+窒素（N））と異なり、完全燃焼すると炭酸ガスと水になるため、環境に優しい商品でもある。

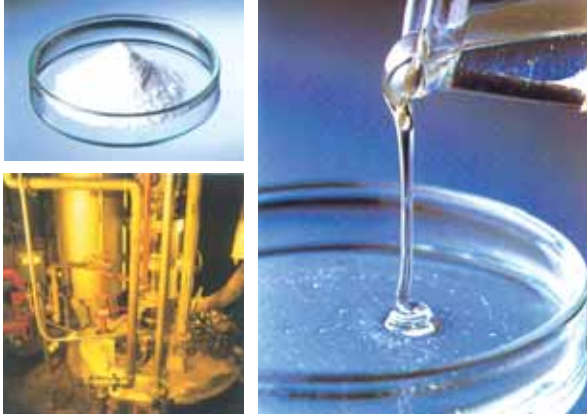
かつて同社は、DAP樹脂の部品を使った家具調コタツや学童デスクを製造し、全国トップシェアを握っていた。その後、バブル経済崩壊の厳しい時期を経て原点に立ち返り、現在は素材メーカーとしての経営スタンスを確立している。

高分子技術を活かし、DAP化粧板をはじめ、人々の生活をより豊かにする数々の住宅関連商品などを生み出してきた。DAP樹脂は、システムキッチンの扉や洗面台、テーブルトップ、住宅や自動車の内装材など幅広い分野に使われており、私達の社会に深く浸透している。取引先には、住宅設備関連を中心に一流企業が名を連ねており、同社のDAPの国内シェアは55%を占めている。

## 高度な製造技術と柔軟な生産体制を結合

高分子のプロフェッショナルとして研究開発の分野では、DAP樹脂をはじめ主力ポリマー製品の応用研究ほか、工業材料の共同開発、エレクトロニクス関連の新製品開発など原材料評価から測

定、製造検討まで、あらゆる視点で創造と開発をテーマに新たな可能性を追求している。



DAP 含浸樹脂【自社で重合反応させた樹脂を調合し、多彩なダップ製品の生産が可能】

同社は、材料から完成品まで一貫生産できる工場を持ち、優れた品質管理のもと、少量多品種生産や短納期にも対応できる柔軟な生産体制を確立し、多様化するニーズに対応している。

また、平成 13 年 4 月、「地球と共存し、人にやさしい環境を創る」という環境理念のもと、ISO 14001（国際環境規格）を認証取得し、環境の継続的な改善を実践している。平成 16 年 1 月には、「社会に貢献する企業」という経営理念のもと、ISO9001（国際品質規格）を認証取得している。

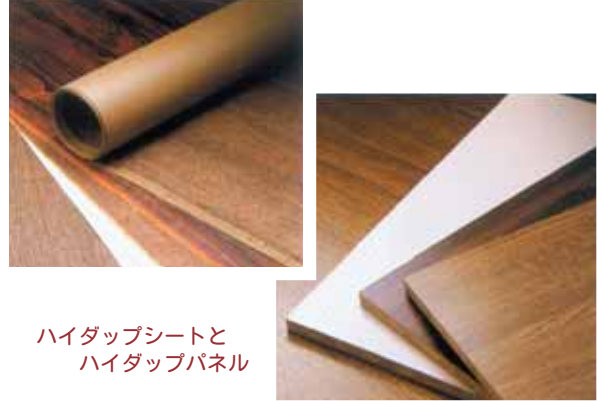
### 生活をより豊かにする DAP 関連商品

「ハイダップシート（DAP 含浸紙<sup>かんしん</sup>）」は、印刷化粧紙に DAP 樹脂を含浸加工した（十分に染み込ませた）、樹脂含浸化粧シートである。各種含浸紙の中で最も安定的で寿命が長く、成形工程の生産性、加工性の高いことが特長となっている。床材の下地用補強剤として使用されているほか、あらゆる化粧板やシートの基礎になっている。

「ハイダップパネル（DAP 化粧板）」は、ハイダップシートを合板やその他の基材に熱圧成形したもの。その材料・製造工程・製品ともに無公害、用途に制約のない万能化粧板で、難燃、不燃化粧板の実績も豊富である。外観は、ナチュラルな深みをもっており、物性と色調安定性にも優れている

るため、使用中に美観の低下をきたすことがない。

DAP 化粧板の表面形状は、「光沢仕上げ」～「全消し（スエード仕上げ）」、多種のエンボス仕上げが可能。また、硬さと柔らかさのバランスが取れており、多様な形状の化粧材を製造できる。



ハイダップシートと  
ハイダップパネル

このほか、DAP 関連商品は、自動車の天井部分の芯材や、最軽量でギネスブックに掲載されたランドセルの芯材などにも使用されている。OEM 生産している漆喰の壁紙は、ホルマリンの発生もなく、老人ホームや病院等での利用が拡大している。

### 応用力と独創力で DAP の世界を拡大

同社の強みは、他社には真似のできない圧倒的な技術力である。環境問題や健康志向への対応も素早く、シックハウス症候群の原因とみられている「VOC（揮発性有機化合物）」の規制に先駆けて、昨年、VOC の一つであるトルエンを使用しない、製品のノントルエン化を完了した。

同社では、新しい工業材料の用途開発と商品化、金属微粉末などのハイテク製品の開発と商品化に取り組んでいる。応用力と独創力による技術開発に挑戦し、限りある経営資源の中で、調和のとれた未来志向の活動を目指している。

高齢化の進展や環境問題への関心の高まり、リフォーム市場の拡大などを受け、更なる需要の拡大と新たな市場創造が見込まれる。DAP 関連商品のリーディングカンパニーとして、今後の更なる飛躍が期待できる。（島田、井阪）